

# こども広報

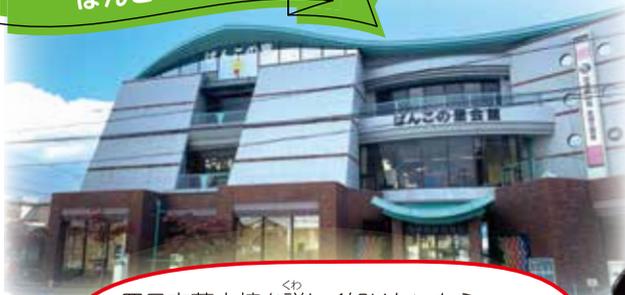
1  
月号

みんなで発見  
いいね!  
四日市

「ばんこの里会館」



ばんこの里会館



## 四日市萬古焼とは

四日市市では古くから土鍋や急須などの焼き物作りがさかん。これらの焼き物は「四日市萬古焼」とよばれ、全国的に知られている。羽津・海蔵・橋北地区にある工場でさかんに作られており、丈夫で全国各地にファンも多い。

四日市萬古焼を詳しく知りたいなら『ばんこの里会館』! 四日市萬古焼について学んだり体験したりすることができる「四日市萬古焼の情報発信基地」です!

ばんこの里会館  
事務局長 石崎 和豊さん

土鍋の生産量は、四日市が日本一なんです!

四日市萬古焼がどのように作られているか動画でチェックしよう!



二次元コードを読み込んでね!  
四日市 こども広報

## ばんこの里会館を探索してみよう!

展示室



展示室では、四日市萬古焼の歴史について学べるほか、珍しい四日市萬古焼などが展示されています。

陶芸工房



四日市萬古焼を作ったり、絵付けや手彫りなどを体験することができます。詳しい体験内容はHPをご覧ください。



ばんこの里会館HP

うつわ亭



土鍋や急須などたくさんの四日市萬古焼が販売されています。産地ならではの品揃えと価格が自慢です。

四日市の誇りである四日市萬古焼! ぜひばんこの里会館で体験してみてくださいね!



第28回 **お仕事おしえて**  
 よっ かいち ひと き  
 四日市ゆかりの人に聞きました



四日市海上保安部  
 巡視艇あおたき 航海士補

**南川 大成 さん**

桑名高等学校、海上保安学校卒

**海上保安官の南川大成さんにお話を聞きました。**

**海上保安官とはどんなお仕事ですか？**

海上保安官の仕事は日本の海を守ることです。事故やトラブルにあった人を助けに行く「海難救助」や、海の環境を守る「環境保全」の他に、「災害対応」「領海警備」「海洋調査」「船舶の航行安全」など様々なことをしています。海上火災の消火活動をしたり、海上での犯罪捜査や犯人の逮捕など、海の上の消防士、警察官のような仕事もあります。

**南川さんのお仕事を教えてください。**

私は「巡視艇あおたき」という船に乗っています。海の上で事故や火災が起きていないかパトロールをしたり、船が事故を起こさないように交通整理をしたりします。海難や火災が起きてしまった時のために、日々訓練も欠かせません。



▲巡視艇あおたきは消防船と呼ばれ、消火活動ができる設備がある。

**このお仕事をめざしたきっかけは？**

幼稚園の頃、祖父と海釣りをしていた時に海上保安庁の船を見たんです。最初は「あの船は何？」という興味から始めて、小学生になってからは親と一緒に海上保安庁について調べたり、実際に船に乗ることができる体験航海のイベントに参加したりしました。「だんだんと「海上保安官になりたい！」という気持ちが強くなっていき、高校卒業後、海上保安学校に入学しました。

**海上保安官になるにはどうしたらいいですか？**



高校や大学を卒業した後、海上保安官になるための専門の学校に入学する必要があります。入学試験には体力テストもありますが、スポーツに取り組んでいなくても毎日健康に過ごせていれば大丈夫。僕も体力にあまり自信はありませんでした(笑)

でも毎日健康に過ごせていれば大丈夫。僕も体力にあまり自信はありませんでした(笑)

**どんな時にやりがいを感じますか？**

与えられたミッションを安全にやりとげた時です。消火や取り締まりなど危険な仕事が多いので、全員がケガをせず安全にミッションを終える事を第一にしています。

**お仕事をやる上で大切にしていることを教えてください。**

海上保安官はチームで仕事をします。指揮官から指示があったら、その指示をどうやって遂行するかはチームで考えます。なので、メンバーとは普段から積極的にコミュニケーションを取って、チーム内にいい雰囲気を作っておくことをとても大切にしています。



**どんな子どもでしたか？**

好奇心旺盛でいろんなことに興味を持って調べたりしていました。ずっとエレクトーンを習っていたので、スポーツはあまりしていませんでした。

**これからの目標をお聞かせください。**

僕が担当している仕事以外にも、海上保安庁には潜水士、パイロット、国際捜査官などいろいろな仕事があります。今担当している仕事だけでなく、もっといろんな仕事を経験していきたいですね。

**四日市子どもたちへメッセージをお願いします。**

今はまずしっかり勉強してほしいです。勉強する中で興味がわいた事はぜひ調べてみてください。たくさんの知識を身につけて、いろんなことに興味を持つことはきっと皆さんの将来に役立ちます！

**海の上の消防士、警察官のような仕事もします！**

海での事件・事故は  
**118番**まで  
 電話してね



# 見つけた! 四日市おもしろスポット

みなさんに教えてもらった四日市内の「すてきな」「おもしろいな」「何だろう」と思えるような場所や施設などをご紹介します!



## 羽津城山公園

羽津小2年 小田 百莉采さん  
ひろいし、ゆうぐも、でんしゃも、見られます。



## 別山2号公園

川島小4年 前川 芽以さん  
春になると、さくらがキレイになるからです。



## 水と緑のせせらぎ広場(せせらぎ公園)

富田中3年 岡田 颯詩さん  
季節ごとに自然の景色が変わる。



# 川柳



受験生 寒い時季でも もえあがる  
朝明中3年 鈴木 菜結さん

教室は もはや大喜利 笑い声  
保々中1年 山川 純礼さん

遊ぶ子の 頭の上でもみじ舞う  
水沢小6年 石垣 慶次さん

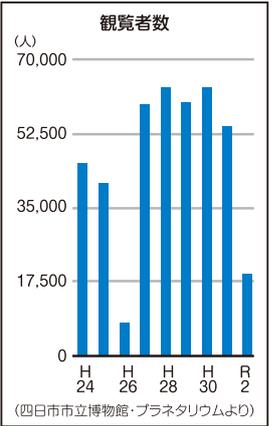
ねむれない ほんとにくるの プレゼント  
常磐小3年 高田 美佳さん

川柳は俳句のように季語は必要ありません。五・七・五の十七音で、生活の中で、感じたことを楽しく自由に語ってください。たくさんの投稿をお待ちしております。

# クイズ 四日市データランド



右のグラフは、そらんぼ四日市のプラネタリウム年間観覧者数を示しています。プラネタリウムの投影機「ケイロン401」は世界最多の1億4千万個以上の星々を投影することができ、「最も多くの星を投影するプラネタリウム」として、ギネス世界記録に認定されています。ケイロン401が導入されたのは何年でしょうか。次の①～③のうちから選んで、番号で答えましょう。



ヒント 平成26年の観覧者数が少ないのはなぜか考えてみよう。

- ①平成24年
- ②平成27年
- ③平成30年

11月号の答えは「③約7200基」でした。正解者の中から抽選で次の人にプレゼントをお送りしました。

クイズ 大矢知興 渡邊 暖真さん  
当選者 橋北小1年 野口 梨桜さん 三重小6年 西村 燿珠 伶さん

# よっかいち市 四日市 児童書 とも書店

投稿してね!

投稿方法は4ページ

読者が選ぶとっておきの一冊!

あなたのお薦めの一冊を40字以内で紹介してください。市立図書館の児童書コーナーにも展示されます。



**恐竜**  
トリケラトプスの  
大逆襲

黒川 みつひろ 著

出版社: 小峰書店

トリケラトプスがティラノサウルスをたおすために石をなげたところがおもしろかった。

日永小 1年

坂口 翔真 さん

【この本に出会った場所】

ほんやさん

**おおきな木**

シェル・シルヴァスタイン 著

出版社: あすなる書房

男の子が、ある木が大好きでその木といういろいろなことをして成長して、大人になっていく。

水沢小 4年

浅野 結南 さん

【この本に出会った場所】

いところもらった

**ぐるりと**

島崎 町 著

出版社: ロクリン社

上と下にページがわかれているんですが、読むむ向きも主人公のいる世界もちがっています。

保々小 6年

市川 希風 さん

【この本に出会った場所】

学校の図書室

**めだか、太平洋を往け**

重松 清 著

出版社: 幻冬舎

アンミツ先生と元教え子たちの心温まるお話です。

朝明中 3年

吉原 みゆう さん

【この本に出会った場所】

書店



広報よっかいち 12月下旬号からのとっておき情報

## 「昭和のあそび」

企画展「昭和の暮らし 昭和のおもちゃ展」にちなんだワークショップ。昭和の遊びを体験します。

- 対象: 小・中学生 ●日時: 2月6日(日)10:00~12:00
- 場所: そらば四日市1階 講座室 ●定員: 30人(応募多数の場合は抽選) ●料金: 無料 ●申し込み: 1月27日(必着)までに、講座名、代表者の名前と連絡先(住所・電話番号)、参加者全員の名前・年齢・学校名・学年を、はがきかファクス、Eメールで、〒510-0075 安島1丁目3-16 博物館「昭和のあそび」係へ



3月号でもどどん投稿を送ってください。市立図書館に展示されることもあります!

作品が掲載された人とクイズの当選者には、市立博物館・プラネタリウムのペアチケットと、四日市の限定グッズをお送りします。(写真はイメージです)



## 編集後記 ~編集部から~

今回、「お仕事おしえて」のコーナーで、四日市海上保安部の南川大成さんにインタビューをしました。子どもの頃から海上保安部で働くことを夢見て、常に「夢をかなえるためにはどうしたらいいか」を考え続けたという、南川さんのまっすぐな気持ちに感動しました。インタビュー中も「毎日、大変です」と言いながらも、南川さんの表情はいきいきと輝いていました。なにげない小さなことでも、興味を持ったことや気になったことを「調べてみる」ことが、将来の大きな夢につながるきっかけになるかもしれません。みなさんもいろんなことに興味を持って、すてきな「夢」とであってくださいね。

- 投稿の方法** 投稿用紙に必要な内容を書いてください。投稿用紙は各学校に置いてあります。下記のホームページからも印刷できます。
- 送る方法** 学校の先生に渡すか、投稿ポストに入れるか、下記の編集部あてに郵便でお送りください。
- 締め切り** 3月号分は2月1日(火)までに編集部へ(締め切りを過ぎてでもどどん送ってください!)
- 宛て先** 四日市市教育委員会四日市子ども広報編集部 〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号

ホームページはこちらから  
<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1499324784643/index.html>



四日市市立博物館・プラネタリウムに来てね  
冬番組: 2月27日(日)まで(現在、座席数を制限しています。)

「四日市子ども広報」3月号は令和4年3月上旬に発行予定です。